

平成29年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点

マスタープラン： 3つの挑戦

施策番号
1-7

局・課名： 危機管理室危機管理課

事業名	危機管理体制整備事業	事業費(千円)	平成27年度決算額	平成28年度予算額	平成29年度要求額	
		92,231		46,672	108,515	
【目的】 堺市に甚大な被害をもたらす自然災害から、市民の生命、身体、財産を守るため、危機管理体制を整備し、災害対応の実践力を向上させる。 【内容】 ○災害対策本部機能の強化 災害対策本部の機能を強化するため、テレビ会議の導入、区役所への衛星電話の設置、発電機やバイクの配備を行う。 ○情報発信力の強化 美原区の同報系防災行政無線をアナログ方式からデジタル方式へ移行し、機能を向上させる。 ○被災者支援の充実 大規模災害時に被災者へ迅速かつ的確な生活再建支援を行うため、新たに各区役所に「被災者支援システム」を導入する。 ○受援計画の策定 大規模災害時に他の自治体や関係機関、ボランティア等の応援を迅速かつ効率的に受け入れ、本市の災害対応に活かせるよう、「堺市受援計画」を策定する。 【今年度要求のポイント】 平成28年(2016年)熊本地震の支援から学んだ点や近年多発する局地的豪雨などの災害発生状況を踏まえ、災害対策本部機能や情報発信力の強化、被災者支援の充実、受援体制の構築により、危機管理体制の強化を図る。	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
			H ~ H			
	主な要求内容		(単位:千円)			
	項目	28年度予算	29年度要求額	内容・積算等		
	災害対策本部機能の強化	3,000	11,020	テレビ会議機材、衛星電話、発電機、バイクの設置		
	情報発信力の強化	20,000	63,000	防災行政無線のデジタル化、整備等		
	被災者支援システムの拡充	0	3,200	システム構築支援等		
	受援計画の策定	0	5,000	計画策定支援委託		
	業務継続計画の改定	0	5,000	計画改定支援委託		
	総合防災訓練の実施	6,635	5,864	会場設営業務委託等		
その他	17,037	15,431				
合計	46,672	108,515				
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～28年度)】 ・防災行政無線屋外スピーカー、モーターサイレンの設置、改良 ・津波浸水想定区域設置のモーターサイレン用非常用発電機の整備		【29年度】 ・災害対策本部用テレビ会議機材、衛星電話、自家発電機、バイクの設置 ・美原区防災行政無線のデジタル化 ・被災者支援システムの導入 ・受援計画・業務継続計画策定		【今後予定(30年度～)】 ・美原区防災行政無線のデジタル化 ・防災行政無線の機器更新		
その他 特記事項						
関連事業:						